

クラスタ駆動基板 ISP-004 仕様書

株式会社アイ・エス・システム
2005. 11. 02版

クラスタ駆動基板 ISP-004は、横16ドットX縦8ドット 合計96個のクラスタを駆動する基板である。
本仕様書は、クラスタ駆動基板 ISP-004の詳細仕様について記載するものである。

1. 外形

- 260mm X 165mm (予定)
- 最大部品高さ 10mm
- 取り付け穴位置、コネクタ位置等の詳細は、添付レイアウト図を参照のこと。

2. クラスタ駆動仕様

- (1) 横16ドットX縦8ドット 合計96個のクラスタを駆動する。横方向には最大横512ドットまでカスケード接続可能とする。
- (2) 定電流駆動方式とする。駆動電流は各クラスタのR, G各々最大100mAとする。駆動基板1枚での最大駆動電流は25.6Aである。なお、本基板では各クラスタのR, Gの駆動電流を使用するクラスタに合わせて設定出荷するものとする。
- (3) 駆動方式は、スタティック駆動とする。
- (4) クラスタ駆動制御は、基本的に 信号変換分配基板 ISP-005を接続して行う。
- (5) 供給電源は下記とする。

LED電源: DC+12V(最大26A 定格5.1A)
ロジック電源: DC+5V(定格0.5A)

3. コネクタ接続

クラスタ駆動基板 ISP-004には、以下の5種類のコネクタを設けている。

- (1) LED電源コネクタ CN1: B6P-VH-FB-B(JST)

ピン番号	信号名	備考
1	+12V	LED駆動電源
2	+12V	
3	+12V	
4	GND	GND
5	GND	
6	GND	

- (2) +5V電源コネクタ CN2: B2B-EH(JST)

ピン番号	信号名	備考
1	+5V	ロジック電源
2	GND	GND

(3) 信号入力コネクタ CN3: HIF3FC-26PA-2.54DSA(ヒロセ)

ピン番号	信号名	備考
1	CLK	CLOCK入力
2	GND	
3	OEn	出力イネーブル入力
4	GND	
5	RD	REDデータ入力
6	GND	
7	GD	GRRENデータ入力
8	GND	
9	GND	
10	GND	
11	LATCH1	1段目ラッチ入力
12	GND	
13	LATCH2	2段目ラッチ入力
14	GND	
15	LATCH3	3段目ラッチ入力
16	GND	
17	LATCH4	4段目ラッチ入力
18	GND	
19	LATCH5	5段目ラッチ入力
20	GND	
21	LATCH6	6段目ラッチ入力
22	GND	
23	LATCH7	7段目ラッチ入力
24	GND	
25	LATCH8	8段目ラッチ入力
26	GND	

(4) 信号出力コネクタ CN4: HIF3FC-26PA-2.54DSA(ヒロセ)

ピン番号	信号名	備考
1	CLK	CLOCK出力
2	GND	
3	OEn	出力イネーブル出力
4	GND	
5	RD	REDデータ出力
6	GND	
7	GD	GRRENデータ出力
8	GND	
9	GND	
10	GND	
11	LATCH1	1段目ラッチ出力
12	GND	
13	LATCH2	2段目ラッチ出力
14	GND	
15	LATCH3	3段目ラッチ出力
16	GND	
17	LATCH4	4段目ラッチ出力
18	GND	
19	LATCH5	5段目ラッチ出力
20	GND	
21	LATCH6	6段目ラッチ出力
22	GND	
23	LATCH7	7段目ラッチ出力
24	GND	
25	LATCH8	8段目ラッチ出力
26	GND	

(5) クラスタ駆動コネクタ CN101-816: B3B-EH(JST)

ピン番号	信号名	備考
1	R	赤LED駆動
2	COM	アノードコモン(+12V)
3	G	緑LED駆動